

第34回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）開催事業委託業務仕様書

1 委託業務名

第34回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）開催事業委託業務

2 委託者

まんが王国・土佐推進協議会 会長 濱田 省司

3 委託期間

契約締結の日から令和7年12月12日（金）まで

4 業務の目的

高知県では、まんがを貴重な文化資源として位置づけ、「まんが王国・土佐」として全国に情報発信し、平成4年から「全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）」を実施している。

本事業では、第34回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）の開催にあたり、予選審査会及び本選大会を円滑かつ安全に開催し、参加した方にとって思い出深い大会になるよう開催運営することを目的とする。

5 業務の内容

業務目的を達成するために、本大会の開催を委託する。本大会の開催にあたり、委託者、委託者が別に委託する事業者、受託者が本仕様書に基づき手配するスタッフ、その他大会関係者と協力して運営すること。委託業務の詳細は次のとおりとする。

※年間実施スケジュールの概要は、別紙1のとおり

※主な大会関係者は別紙2のとおり

（1）予選審査会及び予選結果記者発表の開催に関する業務

・予選審査会

日時：令和7年6月13日（金）9時30分～11時30分

会場：未定

・予選結果記者発表

日時：令和7年6月13日（金）15時00分～15時40分

会場：予選審査会と同会場

※当日のスケジュール案は別紙3のとおり

※審査方法は別紙4のとおり

①準備

ア 6月上旬に委託者から作品データを受け取り、予選審査会で使用する予選作品の印刷及び保管整理を行うこと。

イ 予選審査会で使用する予選作品は、B4サイズに1枚ずつ印刷し、裏面に委託者が指示するナンバリングを付すこと。

ウ 予選作品の応募数等に応じて、委託者と協議のうえ会場レイアウトを作成すること。

②予選審査会の会場設営及び運営補助

ア 審査の行いやすさと公平性に注意し、設営を行うこと。

イ 設営は前日から行い、当日8時30分までに完了すること。

ウ 会場内にまんが甲子園予選審査会が実施されていることがわかるようサインを設置すること。

と。

エ 海外からの応募作品は、まとめて配置すること。

オ 会場内に審査員（7名分）及び事務局（1名分）の机、椅子を設置すること。

カ 会場入口に報道関係者等荷物置場とわかるように机を設置すること。

キ 審査終了後、審査票の集計作業を速やかに2人以上で行うこと。

※審査は3回程度行う。

ク 予選通過校33校（日本30校、海外3校）及び補欠8校（日本5校、海外3校）がわかるように目印を置くこと。

③予選結果記者発表の会場設営及び運営補助

ア 予選審査会終了後14時30分までに、記者発表を実施できるよう次のとおり設営すること。

（ア）会場内に、審査員（7名分）及び事務局（2名分）の机、椅子を設置し、それぞれの氏名、肩書きを記載した前タレを用意すること。

（イ）予選通過33作品を展示するためのパネルボードを手配し、掲示すること。

イ 予選作品（B4サイズ）を記者発表及び本選大会時に展示するため、キャプション用紙（大会名、学校名、選定テーマを記載したA2サイズ程度の用紙）を作成し、貼り付けておくこと。

ウ 記者発表終了後に会場撤去を開始し、当日中に設営前の状態に戻すこと。

④制作又は手配を要するもの（単位:mm）

ア 大会タイトルサイン（第34回まんが甲子園予選審査会）

仕様：W7000×H700程度

イ 報道関係サイン及び審査員席サイン

仕様：W300×H100程度

ウ 会場入口サイン

仕様：W500×H900程度

エ 報道関係者荷物置き場サイン

仕様：W420×H300程度

オ 審査票

仕様：W50×H100程度

※審査員ごとに1色ずつ作成し、全280枚（7色×40枚）を準備すること。

カ 審査員、事業推進部会長の胸章（氏名入り）

仕様：赤バラ7名分、白バラ1名分

キ 審査員の氏名及び肩書きサイン

仕様：W300×H500程度、審査員7名分

※記者会見時機前に貼付するもの。

ク 予選通過33校及び補欠8校の目印

仕様：W50×H100程度、41個

ケ パネルボード

仕様：W7200×H1800程度

※記者発表時に予選通過33作品を掲示するためのもの。

コ 審査員等9名分の弁当及び飲料

※アレルギー対応を実施すること。

（2）本選大会の開催に関する業務

・本選大会

日時：令和7年8月2日（土）及び3日（日）

会場：高知市文化プラザかるぽーと

※当日のスケジュール案は別紙5のとおり

※審査方法は別紙4のとおり

①本選大会に向けた準備

ア 委託者等と配置場所等を協議のうえ各フロアの会場レイアウト図面を作成すること。

※想定する各フロアの配置は次のとおりとする。

1階：開閉会式会場

2階：審査会場

7階：競技会場、競技エリア内ステージ、各団体ブース出展

9階：来賓・審査員控室、出版社・出展企業控室

11階：地元高校生スタッフ控室

※参加者数や出展者数の変動等により配置が変更となった場合は、委託者との協議により、適宜図面を修正すること。

※会場設営を行うために必要な関係者との連絡調整を行うこと。

イ 大会2日間の様子をライブ配信できるようにし、大会期間中常駐できるオペレーションスタッフの確保を行うこと。また、配信動画を各会場に設置する大型映像装置で再生すること。

ウ 大会1日目終了後に、審査員による第1試合作品講評動画を撮影し、出場校に向けて配信すること。また、編集した動画を後日一般公開すること。

エ 進行台本（2日間の全ての流れを記載）を作成すること。

オ 開閉会式及びスカウトマン候補生発表の演出に注力すること。

カ 会場内外にスケジュール表等のサイン類を設置すること。

キ 競技に必要な画材（本選出場校分）を手配すること。

ク 委託者が指定する場所にのぼり旗（20本程度）を設置し、大会終了後、速やかに撤去すること。なお、設置作業回数は1回とする。

※設置にあたり、必要な許可申請は委託者が行う。

ケ イベント保険への加入契約を行うこと。

コ 筆耕を行った賞状14枚を本選大会の1ヶ月前に委託者に納品し、本選大会当日は賞状筆耕者（学校名のための筆耕）を手配すること。

サ 司会者（会場1階、7階 2名×3日間（リハーサルを含む））を手配すること。

シ 警備員（会場7階 2名×2日間）を手配すること。

ス 看護師（会場7階 1名×2日間）を手配すること。

セ 受付（会場7階 2名×2日間）を手配すること。

ソ 荒天等の突発的な事象により、高校生スタッフが参加できなくなった場合、高校生スタッフの業務を代替すること。必要な場合はスタッフを手配すること。

※高校生スタッフの主な業務：開閉会式補助、競技中のアナウンス、作品運び出し、番屋（本選出場校の補助）、応援FAXの各校への配布 等

タ 競技の開始終了合図用のドラ（高知県高等学校文化連盟が所持）を手配すること。

チ 第三者が著作権を保有する音楽を使用する場合は、許諾申請及び使用料の支払を行うこと。

ツ 出場選手、審査員の宿泊先及び審査員控室へ高知新聞を配布すること。

（日曜日朝刊40部、月曜日朝刊40部）

②会場の設営撤去（単位:mm）

・上記「①本選大会に向けた準備」ア で作成した図面をもとに会場設営を実施すること。

- ・設営は7月30日（水）18時00分から行い、撤去は8月4日（月）正午までに完了すること。また、8月1日（金）に、地元高校生スタッフ200人程度がガリハーサルを行えるスペースを確保すること。

【会場1階 大ホール】

- ア 大型映像装置（200インチ程度）を設置すること。
- イ 光回線のインターネット環境を手配し、管理を行うこと。

【会場2階 小ホール】

- ア 本選大会作品の審査会場とすること。

【会場7階 フロア全体（第1・第2・第3・第4・第5展示室）】

- ア 競技エリア内に競技ブース33ブースを設置すること。
 - ※1ブースにつき机2台、椅子6脚、持ち込み作品展示用机1台を設置すること。
- イ 競技エリア内の破損又は汚損するおそれがある床面にそれぞれに適した養生を施すこと。
- ウ 競技エリア内にA1サイズ対応プリンタ2台、A1用紙を手配し、設置すること。
- エ 競技エリア内にステージ及び観客席（50席程度を想定）を設置すること。
- オ 競技エリア内に大型映像装置（200インチ程度）を設置すること。
- カ 地元高校生PRブース（15ブースを想定）を設置すること。
 - ※各ブースに学校名がわかるようにサインを表示すること。
 - ※備品類は各出展者と協議のうえ準備すること。
- キ 出展者ブース（10ブースを想定）を設置すること。
 - ※各ブースに出展者名がわかるようにサインを表示すること。
 - ※備品類は各出展者と協議のうえ準備すること。
- ク 出張編集部ブース（10ブースを想定）を設置すること。
 - ※各ブースに編集部名がわかるようにサインを表示すること。
 - ※備品類は各出展者と協議のうえ準備すること。
- ケ 漫画試し読みコーナーを設置すること。
 - ※出張編集部が会場に発送する漫画を受け取り、委託者の指示に従って配架すること。
- コ 総合受付コーナーを設置すること。
- サ 市町村PRコーナーを設置すること。
- シ 日本漫画家協会コーナーを設置し、展示物の受取、展示、返却を行うこと。
- ス 海洋堂コーナーを設置すること。
- セ らくがきコーナーを設置すること。
- ソ 予選応募作品を展示すること。
- タ 歴代最優秀作品を展示すること。
- チ 協賛者名等を記載した看板を設置すること。
- ツ 大型モニター（50インチ程度、USBメディア再生機能付き）を1台設置し、委託者が指定するPR動画を再生すること。
- テ 電気配線の工事及び管理を行うこと。
 - ・競技ブース：各100V、15A、1コマあたり3回路
 - ・出張編集部ブース：各100V、15A、1コマあたり3回路
 - ・出展者ブース：各100V、15A、1コマあたり3回路
 - ・2kw配線工事 サーチライト100V、2kw×2
 - ・大型映像装置10kw、100V、15A×7回路
- ト 光回線のインターネット環境を手配し、管理を行うこと。
- ナ 応援メッセージFAX受付用の複合機を1台設置し、FAXを受信できるように番号を取得

すること。

【会場9階及び11階】

- ア 来賓者や審査員、出張編集部、出展者、地元高校生スタッフなど大会関係者のために控室を設置すること。
- イ 審査員控室及び来賓控室に、クーラーボックス、ハンガーラック、姿見を各1台ずつ、紙コップを各50個ずつ手配すること。
- ウ 高校生スタッフ控室にモニター（50インチ程度）を設置し、本大会の配信動画を再生すること。

③本選大会の運営

別紙5を参考に、本選大会2日間の受託者及び受託者が手配するスタッフの動き方が分かる実施スケジュール及び施行体系図を作成すること。なお、実施スケジュールには、実施する内容の項目に時間及びスタッフ数を記載すること。

※大会進行予定については、委託者と受託者が協議のうえ、時間短縮に努め、適宜見直し、進行に遅れが生じないように、進行管理を徹底すること。

- ア 進行管理等の運営全般を行い、各業務にスタッフを配置すること。

※想定する業務は次のとおりとする。

- ・会場設営及び撤去業務
- ・音響、照明設営撤去及びオペレーター業務
- ・開閉式進行業務
- ・弁当配布業務
- ・審査会業務
- ・会場巡回業務（各会場の廃棄物収集、換気、来場者対応、消毒清拭等の業務を含む）

- イ 競技中は、競技エリア内設置の大型映像装置で配信動画を再生し、大会中、少なくとも1回以上出展者ブースの紹介、PR等を行うこと。

- ウ 2日目の競技終了後から閉会式終了までに、競技エリア内に交流会会場を設営すること。また、交流会会場及び会場周辺に本選作品を展示すること。

※進行管理は高知県高等学校文化連盟と協働して行うこと。

- エ 各関係機関の大会用備品の搬入搬出を行うこと。

- オ 委託者及び高知まんがBASEの備品（歴代最優秀作品を含む。）の搬入搬出を行うこと。

- カ 廃棄物については、関係法令に則って廃棄すること。

④本選作品の保管整理及びデータ化等

- ア 作品の取り扱いに細心の注意を払い、梱包・運搬に際して汚破損や紛失等事故のないように留意すること。

- イ 本選作品全作品と審査員による寄せ書き2枚の保管整理及びデータ化を行い、8月下旬までに委託者に引渡しを行うこと。

- ウ 入賞14作品と審査員による寄せ書き2枚は、パネルに入れた状態（最優秀作品のみ木製パネル）で委託者に引渡しを行うこと。

⑤固定費用（計税込4,999,000円）

※金額は実績によって変更する。

- ア 入賞校への賞金の振込み及び副賞発送：税込900,000円

※振込先は委託者が確認する。

※高知縣市町村振興協会賞及びやなせたかし賞の副賞3万円程度については、委託者と協議のうえ、選定すること。

- イ G-Too・バニーコルアート賞賞品及びワコム賞賞品発送（予選落選校の中から、協賛者がG-

- Too・バニーコルアート賞10校、ワコム賞1校を選定) 税込250,000円
- ウ 審査員10名への謝金の振込：税込2,245,000円
※振込先は委託者が確認する。
- エ ゲストへの旅費等の振込（往復の旅費及び謝金1日9,000円）：税込200,000円
- オ ラインズマン4名への謝金の振込：税込80,000円
※ラインズマン4名×2日間
- カ 会場借上料の振込：税込1,124,000円
※主に使用する部屋
- ・1階：大ホール
 - ・2階：小ホール
 - ・7階：フロア全体（第1・第2・第3・第4・第5展示室）
 - ・9階：第1～3学習室、第1～3和室、特別学習室
 - ・11階：音楽室、軽運動室、大講義室
- ※なお、予選審査会と高校生スタッフ会の会場借上料も含む。
- キ 本選会場の駐車場代：税込200,000円
※大会関係者及び教員等の利用を想定
- ⑥制作を要するもの（単位:mm）
- ※各ブースサインの記載名は委託者が指示する。
- ア 会場前エアアーチ
仕様：W7000程度
- イ 大会スケジュール表
仕様：W900×H1800程度、2個
- ウ トーナメント表
仕様：W2500×H1200程度、1個
- エ 出場高校プラカード
仕様：W900×H250程度、33個
※入場行進後、各校の競技ブース前に設置
- オ 地元高校生PRブースサイン
仕様：W900×H300程度、15個
- カ 出展者ブースサイン
仕様：W1800×H300程度、10個
- キ 出張編集部ブースサイン
仕様：W900×H300程度、10個
- ク 受賞作品の表示サイン：14個
- ケ 審査票
仕様：W50×H100程度
※審査員ごとに1色ずつ作成し、全360枚（9色×40枚）を準備すること。
- コ 協賛者名等が記載されている看板：2個
仕様：W936mm×H1860mm 程度
- サ 会場で配布するガイドブック
仕様：A4サイズ／1,500部／フルカラー12P
※編集内容は委託者との協議により決定すること。
※広告協賛企業のデータ取り寄せは委託者が行う

⑦手配を要するもの（単位:mm）

ア 委託者等の使用機材

トランシーバー：8台、臨時携帯電話1台、Wi-Fiルーター：3台

イ 各競技ブースに用意する画材

絵具（リキテックス、12色セット）、パレット1個、えんぴつ（HB、2B）各2本、消しゴム1個、絵筆（丸大、丸小、平大、平小）各1本、筆洗い用バケツ1個

※各競技ブース机へ配付すること。

ウ 貸し出し用画材

絵具（リキテックス、ポスターカラー）、テープのり、セロハンテープ、カッター、ハサミ、定規（50cm）、三角定規（30cm）、えんぴつ削りを3セット

エ 貸し出し用文房具

カッティングマット、カッティング用定規、スプレーのり、カッターを4セット

オ 審査員及び来賓等の胸章（氏名入り）18個

※氏名は委託者が指示する。

カ 弁当及び飲料

※各食事についてはアレルギーに対応すること。

- ・審査員等の弁当及び飲料：20食（10名×2日分）
- ・本選出場校、地元高校生スタッフの弁当及び飲料：750食（375名×2日分）
- ・出張編集部及び協力団体、会場スタッフへの弁当及び飲料：100食（50名×2日分）
- ※本選出場校、地元高校生スタッフの弁当メニューとは差別化を図ること。
- ・交流会用に400名分の食事及び飲料を手配すること。

⑧納品を要するもの（単位:mm）

ア イラストボードB2サイズ（縦515×横728 厚さ4）：72枚納品

※第1試合33校、第2試合33校、審査員寄せ書き2枚、予備4枚

イ 優勝トロフィー、優勝旗用ペナント：各1個

ウ 記念盾：9賞分

※第2位、第3位、審査員長賞、まんが王国・土佐推進協議会会長賞、三菱電機賞、全日空賞、高知県市町村振興協会賞、高知県高等学校文化連盟会長賞、帯屋町賞

エ 最優秀賞メダル、第2位メダル、第3位メダル：各5個

オ 優秀校盾 3校分（木製、10回・15回本選出場記録）

カ オリジナルTシャツ（5.6オンス）：796枚

※黄330枚、緑66枚、白400枚の制作及び納品

※サイズ別の枚数は委託者が指示する。

キ オリジナル布製バック（W480×H400×D150 容量：20L想定）：200袋

※委託者が指示する協賛企業名を記載すること。

ク 選手ゼッケン（A5サイズ、1色布）：330枚

※1番～165番×2セット

※シールタイプのゼッケンを手配すること。

⑨各関係機関との連絡調整及び会議の出席

ア 会場管理者との事前協議

イ ブース出展者、協賛企業等からの荷物受取、発送業務

ウ 高校生スタッフ会議への出席

※場所未定、7月中旬の休日2日間に実施予定

- エ 出展者及び出張編集部との事前協議（オンライン）
- オ 本選出場校向けのオリエンテーションへの参加（オンライン）
※会場設備等についての質疑応答対応
- カ 他関係機関との連絡調整等、業務の実施に向けて必要なこと

⑩その他の取り組み

- ア 連続テレビ小説『あんぱん』の放送を契機に、本大会の永世名誉審査員長であるやなせたかし先生を顕彰する企画を実施すること。
※一般来場者の増加につながるものとする。

(3) 本選大会後に制作を要するもの

- ア 競技作品展パネルセット

仕様・内訳：

B1サイズ（2枚）：大会概要説明、歴代最優秀作品

B2サイズ（13枚）：競技作品展告示、最優秀賞、第2位、第3位、まんが王国・土佐推進協議会会長賞、審査員長賞、三菱電機賞、全日空賞、高知県市町村振興協会賞、高知県高等学校文化連盟会長賞、帯屋町賞、ゲスト審査員賞（2作品）、ebookjapan賞・やなせたかし賞

※受賞作品は原画複製

納品日：令和7年9月5日（金）まで

- イ レポートブックの制作

仕様：A4サイズ／700部／フルカラー／58P程度（表紙を含む）

※撮影、取材、編集を含む／

※編集内容は委託者との協議により決定する

※関係者への発送は委託者が行う

納品日：令和7年12月5日（金）まで

(4) 委託業者に提出する成果物

- ・実績報告書

本事業の終了時点での実績報告書。

取組内容や開催実績を記載すること。なお、開催実績は定量的又は定性的に記載すること。

開催当日のイベントの内容と記録写真を添付すること。

納品日：令和7年12月12日（金）まで

(5) その他

- ア 委託者等（委託者が別で契約する事業者を含む）及び関係機関と協議を行った際は、関係者間で意思の疎通を図るとともに、協議後は本事業に関わる部分の議事録をすみやかに提出すること。
- イ 海外参加校がオンライン参加をする場合は、機材及び必要な体制を整えること。
- ウ 開催日は会場運営責任者を現場に常置させ、委託者等との連絡調整や管理・運営にあたること。
- エ 音響機材、照明等イベントに必要な機材を保管する必要がある場合は、開催会場と十分協議し、来場者の動線に配慮するとともに、保管に必要な措置を講ずること。
- オ 本業務実施にあたり、保険等必要な手続をとることとし、出演者や来場者の安全確保、誘導、会場運営のために必要な体制を整えること。
- カ 事業の実施にあたっては必要となる官公庁等への許諾等に関する申請書類の作成、提出等の業務を行うこと。
- キ 雨天時や突発的なトラブル時の対策（中止の場合を含む。）など危機管理について配慮すること。

- ク 本業務を円滑に遂行するため、委託者は受託者に対して業務の進捗状況について報告を求めることができることとする。
- ケ この仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又はこの仕様書に定めのない事項については、必要に応じて、委託者と受託者が協議のうえ定めることとする。
- コ 受託者は、前金払いを請求することができることとする。

令和7年度 第34回まんが甲子園年間実施スケジュール（案）

別紙1

月	時期	イベント内容	開催委託受託者のスケジュール	委託者が実施する業務
4月	上旬	4/4（金）予選テーマ発表 及び 予選作品募集開始 @高知まんがB A S E	プロポーザル公募期間&審査会実施	4/4（金）海外過去参加校等募集案内発送 4/11（金）全国高等学校募集案内発送
	中旬			
	下旬			
5月	上旬	募集期間	上～中旬 契約締結 中旬 予選審査会進行等打合せ ・各種サイン類のデータ入稿・確認 下旬 本選大会進行等打合せ ・本選会場図及び進行 ・制作物データ入稿・確認 ※本選出場校や出展者名等が未確定でも作成可能な物に限る ・予選審査会の各種サイン類 校了	
	中旬			
	下旬			
6月	上旬	6/5（木）予選応募作品募集締切	6/6（金）～10（火） 予選作品印刷データ作成 6/11（水）～12（木） 予選作品印刷 予選審査会会場設営	上旬 本選大会の制作物（5月下旬入校分）校了 6/6（金）予選作品データを受託者に共有 出展者等の情報を受託者に共有 6/9（月）～11（水）予選作品印刷データ等確認
	中旬	6/13（金）予選審査会 開催 ※場所未定 予選通過校へ本選出場意思確認	6/13（金）予選審査会運営業務 委託者が予選通過校へ通知文書送付	6/20（金）本選出場校情報を受託者に共有 及び 本選出場校への通知文書送付
	下旬	6/20（金）本選出場校 確定	6/20（金）～27（金） 本選大会進行等打合せ ・本選会場図確定 ・進行及び動画配信を含む演出方法確定 ・制作物データ入稿・確認 ※本選出場校や出展者名等が確定後に作成できる物 ・出展者等関係者との打合せ（オンライン）	
7月	上旬		上旬 Tシャツ発注業務、ガイドブック・進行台本・その他制作物の制作、その他本選大会に向けた準備	上旬 本選大会の制作物（6月下旬入校分）校了 高校生スタッフ参加者数を受託者に共有 ※Tシャツ発注枚数確定
	中旬		上旬～下旬 本選大会進行等打合せ 進行及び動画配信を含む演出方法確認	
	下旬		中旬～下旬 高校生スタッフ会対応 下旬 本選出場校オリエンテーション（オンライン）	
8月	上旬	8/1（金）地元高校生スタッフリハーサル 本選出場校等高知県入り	7/30（水）～8/1（金）会場設営及びリハーサル 8/2（土）～3（日）本選大会運営 中旬～下旬 本選大会受賞校 副賞発送等 下旬 本選作品データ化及び納品	下旬 本選作品データ確認
	中旬	8/2（土）～3（日）本選大会開催 @高知市文化プラザかるぼーと		
	下旬			
9月	上旬 中旬 下旬		競技作品展パネルセットの制作 各種振込等の業務	
10月	上旬 中旬 下旬		レポートブックの制作	
11月	上旬 中旬 下旬			

※これは、委託者が計画するものであり、受託者の提案により、修正及び業務の追加を行うものである

まんが甲子園 主な大会関係者

1 高知県高等学校文化連盟

高知県高等学校における芸術文化活動の健全な発展を図ることを目的とする団体。本大会の本選大会では、高知県高等学校文化連盟によって依頼を受けた各県内高等学校の教員が地元高校生スタッフの補助及び監督等を行う。

2 地元高校生スタッフ

本大会の運営を補助するために高知県内の高等学校から有志で参集する高校生。

3 ラインズマン

本大会の運営を補助するために高知県内外から有志で参集する者。多くは、本大会のOB・OGであり、本選大会の審判業務及び地元高校生スタッフの補助等を行う。

4 出展者

本大会の本選大会の会場にブース出展をしている協賛企業など。

5 出張編集部

本大会の本選大会の会場にブース出展し、参加する高校生及び一般来場者の持ち込み作品に対応する出版関係の編集者など。

6 審査員

本大会の予選応募作品及び本選大会作品の審査を行う漫画家など。

第34回まんが甲子園予選審査会スケジュール（案）

【日程】 6/13（金） 【会場】 未定

時間	内容
9:00	会場設営、作品の配列 ※机・審査員席の設営は前日に実施
9:15	審査員到着
9:20	高知県文化振興課長挨拶→審査手順説明（委託者が行う）
国内応募校の審査	
9:30	1 回目審査開始（各審査員に審査票30枚を渡す）
10:00	1 回目審査終了→集計作業→審査員に報告→7 票（満票）の作品は合格 →6 票以下の作品をどうするか検討
10:15	2 回目審査開始（各審査員に審査票〇枚を渡す） ※審査対象の作品、各審査員に渡す審査票の枚数は審査員の指示に従う
10:30	2 回目審査終了→集計作業→審査員に報告→7 票（満票）の作品は合格 →6 票以下の作品をどうするか検討
10:45	3 回目審査開始（各審査員に審査票〇枚を渡す） ※審査対象の作品、各審査員に渡す審査票の枚数は審査員の指示に従う
11:00	3 回目審査終了→集計作業→本選出場30校、補欠 5 校を決定
海外応募校の審査	
11:15	4 回目審査開始（各審査員に審査票 3 枚を渡す）
11:30	4 回目審査終了→集計作業→本選出場 3 校、補欠 3 校を決定
11:40	昼食 ※審査員の対応は委託者が行う
12:15	審査員は休憩をとりながら講評・色紙を作成
	本選テーマ候補協議
14:30	審査員の移動後、記者発表用に会場設営（13:00～14:30）
14:45	記者発表資料配布 ※マスコミ受付
記者発表	
15:00	記者発表開始 通過校の発表
15:15	審査員のコメント
15:20	質疑応答
15:40	記者発表終了
16:00	審査員お見送り
17:00	後片づけ完了

1 審査共通事項

- (1) 審査はすべて、校名を伏せたままで、投票を行うこと。
- (2) 審査は持ち札の投票により行う。
- (3) 持ち札は1作品に1票投票すること。
- (4) 審査は審査員の投票によるものとし、同数票の作品が複数ある場合には、必要に応じて協議を行い決定する。

2 予選審査会の審査について（6月13日（金）9：30～）

予選応募作品から、予選通過校33校（国内30校、海外3校）及び補欠8校（国内5校、海外3校）を決定する。

【国内応募校】

- (1) 各審査員は30票（30枚の持ち札）を有し、1作品に1票ずつ投票する。
- (2) 得票数が多い作品から予選通過とする。
- (3) 同数票の作品が複数ある場合は、それらの中から審査員の協議により決定する。
- (4) (1)～(3)のフローで予選通過校30校が決定しなかった場合は、再度(1)～(3)を行う。
- (5) 予選通過校30校を決定後、補欠5校を選出する。

【海外応募校】

- (1) 各審査員は3票（3枚の持ち札）を有し、1作品に1票ずつ投票する。
- (2) 得票数が多い作品から予選通過とする。
- (3) 同数票の作品が複数ある場合は、それらの中から審査員の協議により決定する。
- (4) 予選通過校3校を決定後、補欠3校を選出する。

3 本選大会の審査について

【第1試合】試合日程：8月2日（土）10：30～16：00

33作品から優秀作品（ノミネート）10作品を選定する。

- (1) 各審査員は10票（10枚の持ち札）を有し、1作品に1票ずつ投票する。
- (2) 得票数が多い上位10作品を選定する。
- (3) 同数票の作品が複数ある場合は、それらの中から審査員の協議により決定する。

【第2試合】試合日程：8月3日（日）9：00～14:30

33作品から優秀作品（ノミネート）10作品を選定する。

- (1) 各審査員は 10 票を有し、1 作品に 1 票ずつ投票する。
- (2) 得票数が多い上位 10 作品を選定する。
- (3) 同数票の作品が複数ある場合は、それらの中から審査員の協議により決定する。

【受賞作品の審査】

第 1 試合及び第 2 試合で選定された優秀作品（ノミネート）計 20 作品から、次の①から⑩までの受賞作品を決定する。

- ① 最優秀賞
- ② 第 2 位
- ③ 第 3 位
- ④ 審査員長賞
- ⑤ まんが王国・土佐推進協議会会長賞
- ⑥ 三菱電機賞
- ⑦ 全日空賞
- ⑧ 高知県高等学校文化連盟会長賞
- ⑨ 高知縣市町村振興協会賞
- ⑩ 帯屋町賞

- (1) ①～③について、各審査員は 3 票（3 枚の持ち札）を有し、1 作品に 1 票ずつ投票する。得票数の多い順に、①～③を決定する。同数票の作品が複数ある場合は、それらの中から審査員の協議により決定する。
- (2) ④～⑩について、各審査員は 7 票（7 枚の持ち札）を有し、①～③を除く作品から 1 作品に 1 票ずつ投票する。審査員の投票によって④～⑩の候補を決定する。同数票の作品が複数ある場合は、それらの中から審査員の協議により決定する。審査員が決定した 7 つの候補の中から、各協賛者が各賞の選定を行う。

【特別賞作品の決定】

- (1) ebookjapan 賞は、LINE Digital Frontier 株式会社の担当者が、本選大会の全作品の中から決定する。
- (2) やなせたかし賞については、漫画家おかもとあつし氏（日本漫画家協会四国ブロック長）が、本選大会の全作品の中から決定する。
- (3) ゲスト審査員賞については、ゲスト審査員 2 名が、本選大会の全作品の中から 1 作品ずつ決定する。

※（2）（3）については、前項 4 ①～⑩の受賞作品との重複を可とする。

令和 7 年度 第34回まんが甲子園本選大会 進行予定表（案）

会場：高知市文化プラザかるぽーと

8 月 2 日（土）【本選大会 1 日目】		場所
8:00	スタッフ集合	
8:30	出場校、役員・来賓・審査員会場到着	
9:00	入場行進→開会式	1 F 大ホール
	①開会	
	②役員・来賓・審査員紹介	
	③歓迎のことば（地元高校生スタッフ）	
	④高知県知事挨拶	
	⑤優勝旗返還	
	⑥選手宣誓	
	⑦バンダナデザイン紹介	
	⑧競技方法・各賞・スカウト制度・審査方法の説明	
	⑨第 1 試合 テーマ発表	
	⑩選手退場（7 F 競技会場に移動）	
10:30	第 1 試合開始	7 F 第 1 ・第 2 展示室
	優秀校表彰	
11:00	スカウトマン会場入り（予定）	
16:00	第 1 試合終了→作品審査（2 F 小ホール審査会場）	
	出場校休憩（1 F 大ホールに移動）	
17:30	第 1 試合審査結果発表	1 F 大ホール
18:15	閉場	
18:30	第 1 試合作品 審査員講評動画撮影・配信	7 F 第 1 ・第 2 展示室

令和 7 年度 第34回まんが甲子園本選大会 進行予定表 (案)

会場：高知市文化プラザかるぽーと

8 月 3 日 (日) 【本選大会 2 日目】		場所
8:00	スタッフ集合	7 F 第 1 ・ 第 2 展示室
8:30	出場校到着	
8:50	第 2 試合テーマ発表	7 F 第 1 ・ 第 2 展示室
9:00	第 2 試合開始	
14:30	第 2 試合終了→作品審査 (2 F 小ホール審査会場)	
	出場校休憩 (1 F 大ホールに移動)	7 F → 2 F
16:00	スカウトマン候補生発表、スカウト選抜生徒への心得説明	1 F 大ホール
	第 2 試合審査結果発表	
	協賛紹介	
	まんがセンバツテーマ発表	
16:15	閉会式	
	①受賞結果発表	
	・ 第 3 位	
	・ 第 2 位	
	・ 最優秀賞	
	・ 審査員長賞	
	・ まんが王国・土佐推進協議会会長賞	
	・ 三菱電機賞	
	・ 全日空賞	
	・ 高知県市町村振興協会賞	
	・ 高知県高等学校文化連盟会長賞	
	・ 帯屋町賞	
	・ 特別賞 (ebookjapan賞、やなせたかし賞、ゲスト審査員賞)	
	②総評 (審査員長)	
	③知事挨拶	
	④フィナーレ	
17:30	マスコミインタビュー、出場校移動	2 F → 7 F
17:45	交流会 (本選出場校と地元高校生スタッフ、審査員有志が参加)	7 F 第 1 ・ 第 2 展示室
19:30	閉場・出場校解散	